

2019年度

第45回 北海道指定図書

●北海道の先生がおすすめる本を読んで、読書感想文を書こう！

北海道学校図書館協会

小学校低学年

<p>『きのうをみつきたい！』</p> <p>アリソン・ジェイ/作・絵 蜂飼 耳/訳</p> <p>徳間書店 1,800円+税</p>		<p>きのうは楽しかったな。もう一度きのうにもどりたい！でも、どうやったら戻れるかな？光より速く動く？タイムマシンを作る？宇宙には昔に戻れる穴があるっていうけど…。おじいちゃんに、どうしたらきのうに戻れるか聞いてみよう！</p> <p>きのうに戻りたい孫に、おじいちゃんは楽しかった日を語ります。そして…。</p> <p>人気絵本作家アリソン・ジェイが、未来への希望をあたたく描いた一冊。</p> <p>978-4-19-864628-8</p>
<p>『たったひとつのドングリが —すべてのいのちをつなぐ—』</p> <p>ローラ・M・シャーファー アダム・シャーファー /文 フラン・プレストン=カツン/絵 せな けいこ/訳</p> <p>評論社 1,400円+税</p>		<p>たったひとつのドングリが、木に育ち、その木にトリが巣をつくり、落ちた種から花が咲く。</p> <p>この絵本は、美しいイラストと簡潔な言葉で命のめぐりを、やさしくえがきました。森の小道をたどると、木や花やタネ、そして動物が互いの命を、みごとに支え合っているのを知ることができるでしょう。</p> <p>ドングリこそ、すべての植物とすべての動物の命をつなぐものになるのです。</p> <p>978-4-566-08032-4</p>
<p>『あめだま』</p> <p>ペクヒナ/作 長谷川 義史/訳</p> <p>ブロンズ新社 1,500円+税</p>		<p>あなたの心がきこえてくる魔法のあめだま。</p> <p>一人ぼっちで遊ぶドンドンが見つけたのは、6つのあめだま。食べると、ソファの音が聞こえて、犬のグスリとも話せて…。</p> <p>あめだまを通して周囲の愛に気づく少年の物語。</p> <p>978-4-89309-648-7</p>
<p>『バッタロボットのぼうけん』</p> <p>まつおか たつひで/作</p> <p>ポプラ社 1,500円+税</p>		<p>不思議なロボットによって世界の大自然を冒険！知らない生きものに会いこいこう！</p> <p>「バッタロボット」に乗って、子どもたちがボルネオ～オーストラリア～ニュージーランドへと旅をします。</p> <p>大迫力の自然科学絵本！</p> <p>面白く知識欲をわきたたせる絵本です。</p> <p>978-4-591-15882-1</p>

小学校中学年

『きくち駄菓子屋』

かさい まり/文
しの とうこ/絵

アリス館 1,200円+税



なかなか友だちができないぼく。
でも引越してきて、最初にできた友だちは、きくち駄菓子屋のじいちゃん。
「金のかわりに、なみだをおいていけ」
じいちゃんとの出会いが「ぼく」をかえます。
うれしいときも、悲しいときもずっとじいちゃんがそばにいてくれた。

978-4-7520-0824-8

『みずとはなんじゃ？』

かこ さとし/作
鈴木 まもる/絵

小峰書店 1,500円+税



朝起きて、顔を洗う水。
うがいをしたり、飲んだりする水。
かこさとしさんの最後の絵本『みずとはなんじゃ？』は、暮らしのなかで出会う水を通して水の性質を知る絵本。
地球の生きものや自然、環境に目を向け、ともに生きて欲しいというかこさんの思いが詰まった内容です。

978-4-338-08161-0

『ナージャの5つのがっこう』

キリーロバ・ナージャ/文
市原 淳/絵

大日本図書 1,400円+税



教室が違うと、おもしろいこといっぱい！子ども目線の“すてきな多様性”に親子で「目からウロコ」間違いなし！
両親の転勤で、実際にナージャが通ったロシア・イギリス・フランス・アメリカ・日本の5つの小学校。通ってみたら…
「なんで、こんなにちがうの！？」とびっくりすることばかり！
著者のキリーロバ・ナージャを主人公に、本当に体験した各国の小学校を楽しく紹介！

978-4-477-03130-9

小学校高学年

『メロンに付いていた手紙』

本田 有明/文
宮尾 和孝/絵

河出書房新社 1,300円+税



誕生日に買ってもらったメロンに付いていた手紙。
名前を頼りに連絡を取り合うようになった海斗と夏樹は夕張の地でかけがえのない体験をするが…

7月7日、海斗の12歳の誕生日に、お母さんが買ってきてくれたメロン。そこには、夕張に住む小学6年生・夏樹からの手紙が入っていた。
連絡を取り合うようになり、夏休みに夕張へ遊びに行くことになった海斗に、かけがえのない出会いの数々が待っている。東京と夕張、それぞれの素晴らしさに出会うひと夏の物語。

まるごと夕張のことが詰まった1冊。

978-4-309-02696-1

『赤はな先生に会いたい！』

副島 賢和/著

金の星社 1,400円+税



院内学級の赤はな先生をしている著者が、子どもたちとの出会いを通して「生きていく」ことについて考えたことを、分かりやすく語りかけてくれる。
自分・友達を考えるきっかけになる。
ノンフィクション「知られざる世界」シリーズ

「あかはなそえじ」です。
院内学級での子どもたち
病気をかかえる子どもたちと「当事者意識」
感情に良い悪いはありません
あなたはひとりじゃないよ
せっかく入院したのだから

978-4-323-06095-8

『みんなちがって、 それでいい』

パラ陸上から私が教わったこと』

宮崎 恵理/著
重本 沙絵/監修

ポプラ社 1,300円＋税



ハンドボール部のコーチにパラ陸上を勧められてから銅メダル獲得までの軌跡、そして、東京パラリンピックに向ける思いを語ります。
「沙絵の手は、そのうち生えてくる？」幼いころ、母にそう問いかけた少女・沙絵。
手が生えないと知ってから、努力と工夫を重ねて、なんでも他の人と同じようにできる力を身につけてきました。
障がいをものともせず、健常者と同じ舞台に立ってきた沙絵が、本当の意味で「障がいのある自分」を受け入れたとき、沙絵の人生は、新たな方向に進みはじめます—。

978-4-591-15945-3

中学校

『ノベライズ パパはわるものチャンピオン』

藤村 享平/脚本
板橋 雅弘/著

岩崎書店 1,300円＋税



絵本『パパのしごとはわるものです』
『パパはわるものチャンピオン』
を原作とする映画の脚本をもとにしたノベライズ。

プロレスとは？人によるこんでもらう仕事。
パパは、なぜたたかうのか？
人のよろこびが力になるから。

978-4-265-80241-8

『泥』

ルイス・サッカー/作
千葉 茂樹/訳

小学館 1,400円＋税



立ち入り禁止の森にあった泥。
わけのわからない病気
人類初のクリーン・エネルギーの正体は。

その学校は、立ち入り禁止の森にかこまれていた。
森には、人知れずサンレイ・ファームという農場がある。
クリーンなエネルギーを育てているらしい。
学校で、森で、農場で、少しずつ、少しずつ、なにかが起きている予感が…。
近未来パニック小説？！

978-4-09-290622-8